

伝える活動

当会の活動紹介や障がい者啓発活動、車いすの使い方と簡単整備などの講師派遣やイベントを行っています。ホームページやfacebookをご覧ください。

<https://www.facebook.com/GoFlyWheelchairs/>

支える活動

国内向けに車いすを貸し出しています。個人からの整備依頼にも応じています。

「飛んでけ! 車いす」の会の歩み

- 2018年
シチズン・オブ・ザ・イヤー (シチズン時計株式会社) 受賞
- 2018年
設立20周年記念講演会、「もってけ! 車いす」若者派遣事業
- 2017年
道新ボランティア奨励賞 (北海道新聞社会福祉振興基金)
- 2015年
読売福祉文化賞 (読売光と愛の事業団) 受賞
- 2014年
札幌市内向け「車いす利用者のためのバスガイドブック」作成
- 2009年
Ambassador Award (Johnson & Johnson社)
- 2007年
日タイ障がい者フォーラム開催
- 2004年
外務省NGO活動環境整備支援事業 (NGO相談員) 受託
- 2002年
第1回パートナーシップ大賞 (パートナーシップサポートセンター) 受賞
- 1998年
「飛んでけ! 車いす」の会設立

参加/支援方法

NPO法人「飛んでけ! 車いす」の会は、皆様方のあたたかいご支援とご協力によって運営しているボランティア活動団体です。

正会員 (総会で議決権あり)
一般 10 5,000円
学生 10 1,000円
賛助会員
一般 10 2,000円
団体 10 5,000円

会員として

「車いすの学校」を毎週火曜日と、毎月第2・4土曜日の各13-16時に開いています。どなたでもご参加いただけます。

整備者として

使わなくなった車いすをご提供ください。世界中に車いすを待っている方々がたくさんいます。

車いすの寄贈者として

コーディネータはお届け人と海外の団体を仲介します。事務局での作業は多岐にわたりますが、特にパソコン作業できる方が必要です。

コーディネータ、事務局員として

海外旅行の際に預入手荷物として車いすを運び、現地に直接届ける活動です。お申し込みは登録フォームや電話、メールをご利用ください。

お届け人として

車いすを寄贈者から受け取り、車で事務所まで運んでいただきます。

集荷人として



市民活動プラザ星園

イラストレーション：たかたのりこ



特定非営利活動法人

「飛んでけ! 車いす」の会

<活動内容のご紹介>

特定非営利活動法人

「飛んでけ! 車いす」の会

電話/ファックス 011-215-8824
メール tondeke@bz01.plala.or.jp
webサイト <http://tondeke.org/>

札幌市中央区南8条西2丁目5番地74
「市民活動プラザ星園」402号室
地下鉄南北線「中島公園」駅 1番出口
地下鉄東豊線「豊水すすきの」駅 7番出口
徒歩各5分

お届けボランティアのご登録はこちらから

日本語

English



私たちは、日本で使われなくなった車いすを集めて修理し、海外旅行をする旅行者の手荷物として、発展途上国の病院や施設に直接送り届ける活動を行っています。札幌の小さな事務所から車いすのバトンを地球規模で手渡しています。

1. 届ける



フィリピン ファティマちゃん

飛んでいった車いす

ベトナム、タイ、フィリピン、カンボジアをはじめとした81カ国に2,957台*の車いすを手渡しています。

※2019年9月現在



スリランカ ラビンドゥくん

寄贈された車いすは、きれいに清掃し、次の利用者の体のサイズや生活環境に合わせて調整・整備します。「オーダーメイド」の車いすは、ボランティア旅行者の預け入れ手荷物として途上国で車いすを必要としている利用者届けられます。

2. 育てる



ネパール整備講座 (2017年)

できるだけ長く車いすを安全に使い続け、移動の自由と自立を確保するために、車いす利用者本人やその周囲の人たちを対象に海外で整備講座を開き、整備者を育成しています。



インドネシア・バリ整備技術移転プログラム(JICA草の根技術協力事業)

3. つなげる



高校生の整備体験



小学生車いす整備体験イベント

毎月2回、週末にベテラン整備者による「車いすの学校」を開いています。長年培った整備技術の伝承と後継者育成の場です。学生向けの講演・インターンの受け入れやイベントでの啓発活動にも取り組んでいます。



設立20周年記念事業 「『もってけ!車いす』若者派遣プロジェクト」